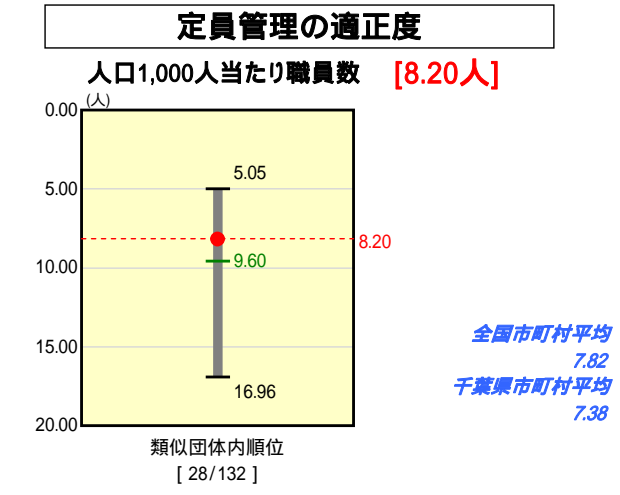
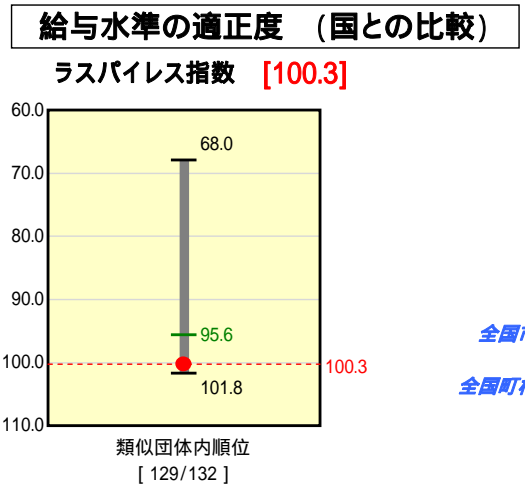
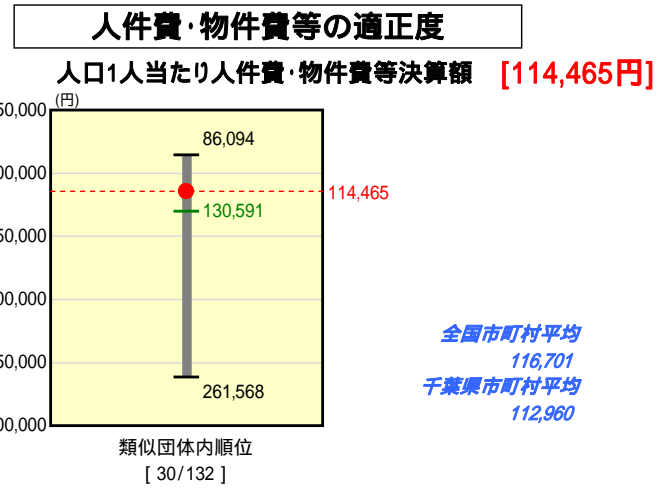
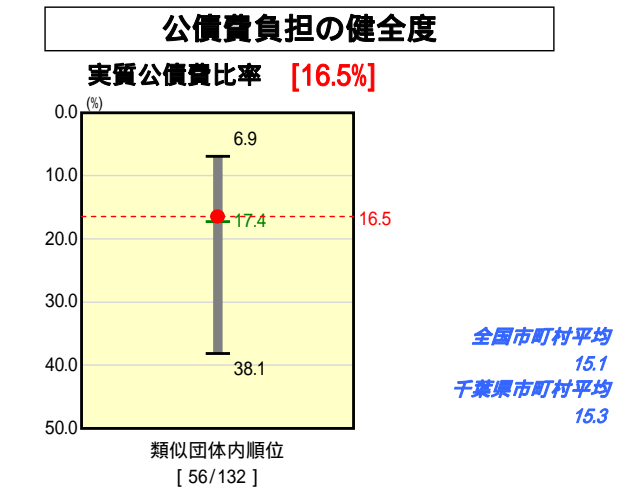
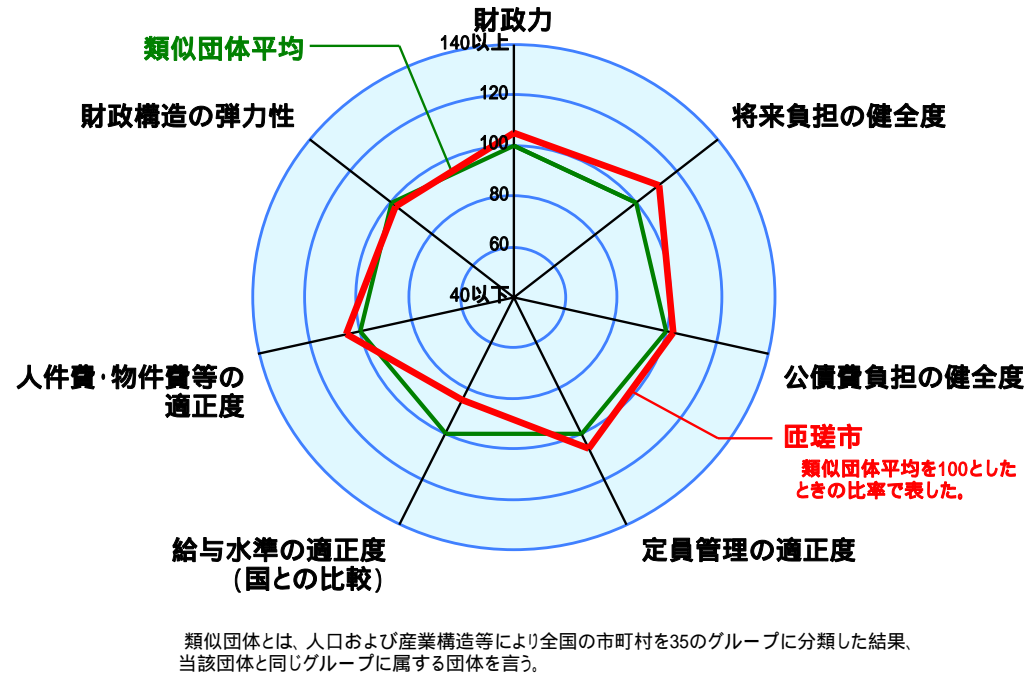
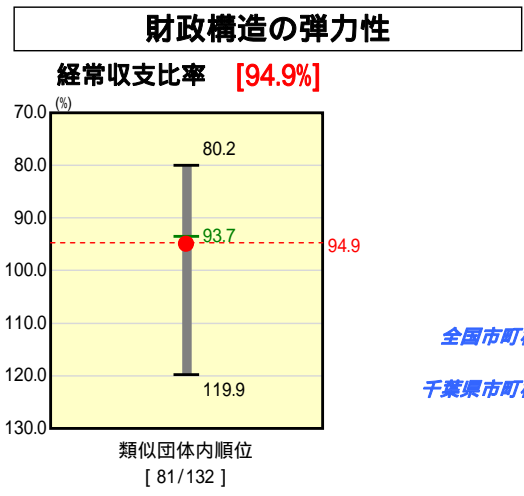
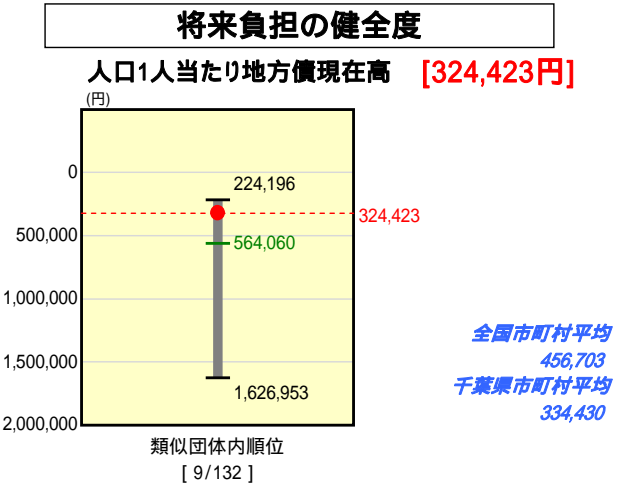
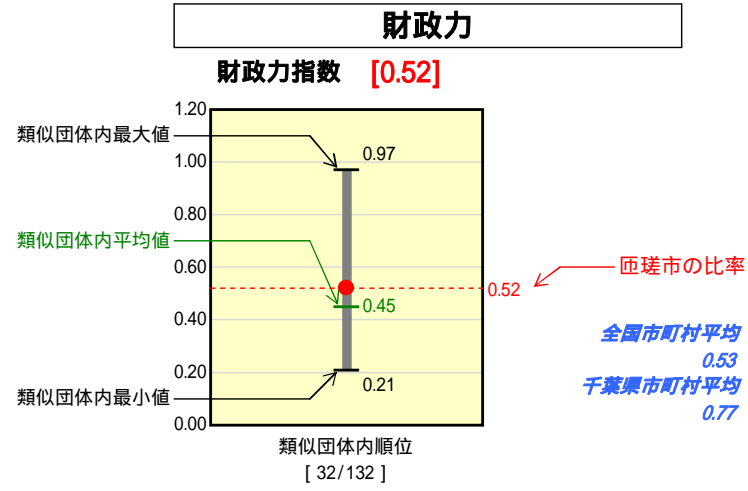


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

千葉県 匝瑳市

人口	41,572人	(H19.3.31現在)
面積	101.78	km ²
歳入総額	13,480,815	千円
歳出総額	12,855,087	千円
実質収支	624,771	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数: 類似団体平均を上回っているものの、人口の減少や全国平均を上回る高齢率に加え、市内に中核となる企業がないこと等により、財政基盤が弱く、千葉県市町村平均をかなり下回っている。このため、市税、保育料、給食費等の確実な徴収、収納及び未利用市有地の売却、使用料・手数料の見直し等自主財源の確保に努める。

経常収支比率: 扶助費が増加したものの、人件費、補助費等の減少、市税、普通交付税の増加により、平成17年度と比べて5ポイント減少したが、類似団体平均を上回り、依然として高い水準にある。このため、行政改革大綱に掲げた平成22年度経常収支比率を90%以下とする目標を達成するため、自主財源の確保と徹底した経費の節減に努める。

ラスパイレズ指数: 類似団体平均を大幅に上回っており、類似団体中129位となっている。このため、管理職手当、特殊勤務手当の見直し、時間外勤務手当の削減等、行政改革大綱に基づき、職員給与の適正化に努める。

実質公債費比率: 類似団体平均を下回っている。今後も市債及び一部事務組合での地方債の新規発行の抑制に努める。

人口1人当たり地方債現在高: 類似団体の中では上位に位置しており、千葉県市町村平均と同水準にある。今後は普通建設事業の抑制や大型建設事業に係る市債の償還終了に伴い、地方債残高は減少する見込みである。しかし、合併特例事業の実施により地方債残高が増加するおそれもあることから、市債の新規発行を極力抑制する。

人口1,000人当たり職員数: 類似団体平均を下回っているものの、千葉県市町村平均は上回っている。定員適正化計画により、平成18年4月1日時点と比べて、平成23年度までに職員数(医療職を除く)を51人(13.7%)純減する。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額: 類似団体平均を下回っているが、ゴミ処理・消防業務等を一部事務組合で行っていることから、これらの負担金のうち人件費や物件費相当額を加えると、人口1人当たりの金額は増加することになる。今後はこれらを含めた経費についても抑制していく必要がある。